



技術分野分類 4803：無機工学材料

技術キーワード C：セラミックス

産業分類 E-21：窯業・土石製品製造業

内 容	概 要	演色性とは光源による物体の見え方が異なる現象であり、光源の種類によって可逆的に色が変化するセラミックスを開発した。従来の陶磁器などの加飾方法を用いることで、陶磁器、ガラス、珪瑯等に使用でき、耐候性に富んでいる。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	従来の演色性材料は主に有機材料へ演色性粒子を複合化させ、繊維やプラスチックとして応用されている。また、演色性効果を高めるためにはナノ粒子を用いる必要があった。本開発ではミクロンサイズの粒子を用いて焼成することで演色性効果が高く、耐光性のある材料を作製することができた。
	本技術の 有用性	従来の陶磁器やガラスなどの加飾技術を利用できるため、特別な設備投資としない。焼き物としての機能性のある製品を提案できる。
関連情報 (図・表・写真等)		<div> <div>太陽光</div>  </div> <div> <div>3波長蛍光灯</div>  </div> <div> <p>太陽光と 3 波長蛍光灯の下での陶磁器製品の色の变化</p> </div>
適用可能製品		陶磁器製品、ガラス製品、珪瑯製品などのアクセサリ、室内装飾
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	横山 久範 岐阜県セラミックス研究所 研究開発部 部長
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県セラミックス研究所 研究開発部 0572-22-5381 / 0572-25-1163 info@ceram.rd.pref.gifu.jp

■知的財産 特開 2002-255673

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011 年 1 月 20 日